

平成 30 年度 第 1 回 特別養護老人ホームささえ

運 営 推 進 会 議 報 告 書

日時 平成 30 年 5 月 30 日（水）14：00～14：30

場所 特別養護老人ホームささえ さくらユニットのリビング

参加者

地域包括支援センターみちのく	1 名
入居者	1 名
入居者ご家族	8 名
特別養護老人ホームささえ	施設長
	生活相談員
	介護支援専門員
	機能訓練指導員兼看護師
	さくらユニットリーダー
	栄養士

<報告事項>

1. 行事について（別紙参照）

新聞の写真は契約時に同意を得られていない方は暈しが入っています。入居者の「昔、映画をよく観ていた」という話から、三船敏郎主演映画『宮本武蔵』の鑑賞会を行いました。10 名程参加され 2 時間という時間でしたが皆さん喜んでくれました。今後も、計画的に様々行っていきます。

桜川の桜が満開で天候の良い日に観桜ドライブに出かけました。あまり乗り気ではなかった方も桜を見ると喜んでくれました。

月に 1 回床屋さんの訪問があります。立鏡を置き、床屋さんとコミュニケーションをとりながら散髪や顔剃りをしてもらっています。

暖かい日には近所を散策し外出の機会も増えています。

2. 入居者さんの状況

現在 27 名。うち 1 名が入院中です。女性 21 名、男性 6 名、平均介護度は 4.1、平均年齢は 84.7 歳となっています。

3. 待機者数

15 名と記載していますが、平成 29 年 12 月までの申し込み分は入れていません。

4. 事故報告、ヒヤリハット

4 月の事故報告は 2 件。ベッドからのずり落ちと、飲み終えた菓包の中に 1 錠残っていたという服薬ミスです。服薬ミスは市への報告を行っています。ヒヤリハットは

1 件。介助が必要な入居者が介助なしで歩かれていたので転倒の危険がありました。

5 月は事故報告が 3 件。服薬忘れという服薬ミスと、自走されていた入居者さんがブレーキをかけその後ブレーキを解除せず自走開始したため前のめりに転倒したことで、ベッドの横に座っていたというベッドからのずり落ちです。服薬ミスは市への報告を行っています。転倒やベッドからのずり落ちではケガはありませんでした。ヒヤリハットは 2 件。介助が必要な入居者が介助なしでポータブルに座ろうとしていたため転倒の危険があったことと、薬のケースに次の日の分も一緒にセットされていたことがありました。日付が違うことに気付いたため服用には至らず未然に防げたというヒヤリハットです。

あつてはならない服薬ミスです。ミスを起こさないよう徹底していきたいです。

5. 職員の動向

6/1 から常勤介護職員を 1 名採用しました。

6. 平成 29 年度事業報告書と平成 30 年度事業計画の内容の報告。

7. 運営推進会議の開催方法

4 月から合同での開催が出来るようになりました。GH 港町が関連施設なので合同で開催したいと思っています。前回の運営推進会議は同日に 1 時間遅れで開催しました。同じ町会長と包括支援センターの職員が参加していました。今回は開催日をずらしました。合同開催となった場合は、名前は匿名となります。

8. その他

施設長 「何かないですか？」

入居者家族「先生（医師）が往診に来てくれているので安心している。調子も良くなってきた。」

入居者家族「町内清掃とは何ですか？」

施設長 「6 月 3 日に相馬長主催の町内清掃に参加します。」

包括 「海岸沿いと堤川の河口を掃除します。」

入居者家族「藤狩りは合浦公園ですか？」

施設長 「そうですね。他にも、ここのすぐ近くにある中才社長から 100 本のバラが咲くから入居者さんに見せに来てと声をかけてもらっています。天気の良い日に見に行きたいと思います。次回は 7/25 を予定しています。もしかしたら合同になるかもしれません。その場合はみちのく青海荘の向かい側の相馬町市民館を借りたいと思っています。ここは会議室がありません。地域にとけ込んでいくために地域の建物を活用していくのがいいと理事長も話していました。今日はありがとうございました。」

次回は 7 月 25 日（水）です。

平成30年度 第2回 特別養護老人ホームささえ

運営推進会議報告書

日時 平成30年7月25日(水) 15:00~16:00

場所 特別養護老人ホームささえ さくらユニットリビング

参加者

西門町町会長

相馬町町会長

地域包括支援センターみちのく 1名

入居者 1名

入居者ご家族 9名

特別養護老人ホームささえ 施設長

生活相談員

介護支援専門員

機能訓練指導員兼看護師

さくらユニットリーダー

栄養士

(報告事項)

1. 西門町町会町紹介

2. 6月、7月の行事報告・紹介

6月に入り、ささえでは玄関先にささえ農園を作り、花や野菜の苗を植えました。夏野菜のキュウリが収穫時期となり、大きく育ったキュウリを入居者の方と一緒に収穫しました。(ささえ便りより)

もうすぐ、トマトも収穫が出来る時期になります。

7月には、7/16(月・海の日)に港町町会の囃子演奏会がささえで開催されました。ひまわりとはまなすのユニットを開放して会場とし、集まった入居者様が演奏を聴きながら涙を流し喜ぶ姿や音や振動を肌で感じる事で、青森の夏・ねぶた祭りを体感出来た時間になったと思います。

7/18(水)には、ラッセランドにねぶたの見学に行ってきました。午前中の外出でしたが、台上げが行われており、ねぶた小屋のスタッフから余ったスイカをおすそ分けして頂き、暑かったせいもあり、とても甘くおいしく頂きました。

中才自動車への100本のバラの見学にも、入居者様を連れて、ぜひ見学に来て欲しいと言われていた為、バラの見学にも行きました(ささえ便りより)。

また、ご厚意で、ささえの裏庭にもバラを植えて頂きました。今現在、2~3本バラが咲いています。

3. 医務より（熱中症予防対策について）お知らせ

ささえ便り参照

* アルコールやカフェインは摂取しても、予防にはならないそうです。（施設長より）

4. 入居者様状況

7/25 現在 28 名。うち 1 名入院中ですが、状態の回復が難しい為、退所予定です。

1 床空床がありますが、入居予定の方は決定しています。

5. 事故報告、ヒヤリハット

6 月事故報告は 3 件。（車椅子からの転落と経管栄養接続部自己抜去 2 件）

ヒヤリハットは 2 件。（転落しそうになる、転倒しそうになる）

7 月事故報告は 3 件。（経管栄養接続部自己抜去と車椅子からの転落）

ヒヤリハットは 0 件。

6. 外部・内部研修について

外部研修参加

・ユニットリーダー研修：さくらユニットのリーダーが参加しています。

7/2～4（3 日間）岩手県盛岡市

7/31～8/3（4 日間）青森県六戸町

・特養だからできる看取りとは：6/23 青森県立中央病院。医務から 1 名参加しています。

内部研修内容

・6 月：身体拘束と高齢者虐待について（別紙）

・7 月：認知症の理解について（別紙）

7. その他

施設長「みなさん、何かないですか？」

入居者家族「以前に、港町と合同で会議を行う様な話しがあったのは、どうなったのですか？」

施設長「この間 6/21、相馬町の市民館で、地域ケア会議があったのですが、エアコンがなく、室内温度が 33.6℃と、かなり暑かったので、時期をずらして開催を考えています。」

入居者家族「身体拘束の中に、スピーチロックとありましたが、同じ言葉でも、言い方を変えたり、話すときにイントネーションを少し変えるなどしてはどうですか？入居者の人が気になるような言葉を直接聞いて避ける様にしたらどうですか？」

施設長「そうですね。」

施設長「その他、今後の予定は、7/28（土）港町会ねぶた、8/3（金）青森ねぶた祭りに参加します。納涼会も開催予定ですが、日程は未定です。予定が決まりましたら、連絡したいと思います。御家族の方にも是非参加をして頂ければと思います

す。」

包括「8/8（水）相馬町市民館 かだるカフェ（認知症カフェ）開催予定です。認知症のある方でもない方でも、どうぞお越しください」。

施設長「次回の運営推進会議予定は 9/26（水）開催予定です。以上で、運営推進会議を終わります。お疲れさまでした。」

平成30年度 第3回 特別養護老人ホームささえ

運営推進会議報告書

日時 平成30年9月26日(水) 14:00～15:00

場所 特別養護老人ホームささえ さくらユニット

参加者

地域包括支援センターみちのく

港町町会長

西門町町会長

入居者 1名

入居者ご家族 10名

特別養護老人ホームささえ
生活相談員
介護支援専門員
機能訓練指導員兼看護師
栄養士

(報告内容)

1. 行事の報告(ささえ便りより)

7月28日(土)、29日(日)の2日間にわたり港町町会のねぶたが行われました。28日(土)のねぶたには職員15名参加し、系列の職員も跳人、化け人として参加しました。29日(日)は、ささえの玄関までねぶたに来ていただき、夕食後に12名の入居者様でねぶたを見ました。「外で見るねぶたは何十年ぶりだ」、「迫力があってよかった」との感想が多く、囃子に合わせて手拍子する方や踊り出す方もいて、とても満足していただけたと思います。

9月2日(日)は納涼会を行いました。ご家族様23名の参加でした。中庭で焼き台を用意し、焼肉、トウモロコシ、焼き鳥などを焼き、中ではホットプレートでフランクフルトや焼きそばなどを作りました。飲み物もビール、ノンアルコールビール、ジュースを用意して、久しぶりにお酒を飲まれる入居者様もいました。プラスチックのバットでスイカ割りをしたり、玄関で流しそうめんをしたり、大変盛り上がりしました。

9月17日(月)は敬老会を行いました。ご家族様20名の参加でした。仕出し屋にお弁当を注文し、お赤飯のついた豪華なお弁当を食べました。長寿の表彰や、ボランティアでフラダンスの披露、ダンスの余興などがありました。余興の時には手を動かしたり、踊ったりしている方もいて、とても楽しい時間になったと思います。

2. 厨房より

食欲の秋についてコラムが載っているので目を通していただければと思います。

※ささえ便り参照

3. 入居者様状況

9月26日現在 入居28名（女性22名、男性6名）

平均介護度4.3

平均年齢84.3歳

4. 待機者数

9月26日現在 25名

5. 事故報告、ヒヤリハット

8月のヒヤリハット0件、事故報告2件。（ベッドからの転落、服薬ミス）

9月のヒヤリハット1件（転倒しそうだった）、事故報告0件。

ベッドからの転落は事故後、ベッドマットをベッド横の床に置き、対策をとっています。服薬ミスは、2錠入りのうち1錠の飲ませ忘れがありました。確認をしっかりとし、服薬ミスを減らしていきます。

6. 避難訓練について

9月19日（水）に夜勤者2名、宿直者1名での夜間想定避難訓練を行いました。また、施設から自宅の近い職員を5名選び、通報から15分後、20分後などと時間差で駆け付ける想定で実施しました。車いす移動のできる方は車いす誘導、その他はベッドで誘導をし、28名の入居者様の避難に21分かかりました。反省点として、大きい声が出ていなかった、部屋に入る際ノックをしていた、ベッドのブレーキをかけていた、などと少しでも時間の短縮につながる事ができていませんでした。また、ベッドでの誘導をしやすくする為に、部屋の環境整備や廊下や通路の物の置き場所を考えていかなければいけないと思いました。ささえの1番近い消防署は東消防署で10分以内には到着する予定ではありますが、どこまで自分たちが避難誘導させられるかにかかっているので、今回の避難訓練の反省点を活かし次回はどうか考えていきたいと思っています。

避難訓練後は、消防への通報訓練と職員全員で消火訓練も行いました。

7. 10月、11月の予定

紅葉ドライブ 4月に桜を見に桜川へ行ったが、疲れたと言う人も何人かいたため、距離や時間を相談して紅葉ドライブへ行こうと思います。

外部研修（ユニットリーダー研修）

8. その他

生活相談員 「みなさん、何かありますか？」

西門町町会長「もしも火事などがあった場合はどこに誘導するのですか？この人数で、しかもベッドなどで避難した場合に一時的に待機できる広い避難場所がありますか？」

介護支援専門員「各ユニットに避難口があるので、そこから外へ避難し、港町に系列のグループホームがあるのでそこへ避難する予定です」

西門町町会長「一時的に外にみんなを集めるのに、合浦団地の駐車場などの広い場所を待機場所にした方がいいと思うので、話を通してみてはどうですか？」

介護支援専門員「わかりました。消防の人とも相談をし、そういった待機場所なども検討してみます。ありがとうございます。」

生活相談員「他に何かありますか？」

入居者ご家族「納涼会と敬老会に参加しました。大変楽しませていただきました。ありがとうございました。面会の時に事務所に誰もいない時が多いと感じるのですが、誰かがいる体制を作った方がいいのではないのでしょうか。」

港町町町会長「学校などでは施錠をして、用がある時チャイムを鳴らしてもらうようにしているところが多くなっています。」

包括「施設の運営上、鍵をかけるのは拘束になってしまうところもあるので、市への確認が必要だと思います。」

生活相談員「私たちもユニットの見守りをしている事があるので、事務所にいない時もあります。」

港町町町会長「来年は港町のねぶたが30周年になるので盛大にやる予定ですので、どうかよろしくお願いします。」

生活相談員「次回の運営推進会議は港町との合同で行う予定です。詳しくは手紙でお知らせいたします。以上で運営推進会議を終わりたいと思います。お疲れさまでした。ありがとうございました。」

平成 30 年 第 4 回 特別養護老人ホームささえ・グループホーム港町合同

運営推進会議報告書

日時 平成 30 年 11 月 28 (水) 14 : 00 ~ 15 : 00

場所 相馬町市民館

参加者

地域包括支援センターみちのく	1 名
港町町会長	
相馬町町会長	
特別養護老人ホームささえ	入居者ご家族 6 名 施設長 生活相談員 介護支援専門員 機能訓練指導員兼看護師 栄養士
グループホーム港町	入居者ご家族 2 名 管理者

(報告内容)

1. 特養ささえ、GH 港町の参加スタッフ紹介
2. 行事の報告 (ささえ便りより)

11 月にプランター 2 つに植えたさつま芋堀を行いました。結果は少し残念になってしまいました。ささえでは刻み食やミキサー食の方が多く、どうやって食べたら良いか相談したところ、「芋ようかんを作ろう。」ということになり手作りで芋ようかんを作り、皆さんに召し上がっていただきました。秋を感じるやさしい味になっていました。

10 月から 11 月にかけて紅葉狩りを行っています。蜷湖や合浦公園、月見野付近の街路樹をドライブして来ました。普段はあまり食べることのないソフトクリームやお焼きを召し上がっていただきとても喜ばれていました。背景になっているのは、「宮田の大イチョウ」です。青森市指定天然記念物になっているそうです。

ささえには「さくら」「ひまわり」「はまなす」の 3 つのユニットで出来ています。今回はさくらユニットについての紹介を載せています。※ささえ便り参照

3. 入居者の状況

現在 29 名 (女性 23 名 男性 6 名)

平均介護度 4.3

平均年齢 85 歳

4. 待機者

現在 32 名

5. 事故報告 ヒヤリハット

10 月

ヒヤリハット 2 件

- ・援助後にベッド柵の付け忘れがありました。
- ・他入居者の薬と一緒にケースに入っていました。服薬前の確認により発覚し、間違っ
て服用することはありませんでした。

事故報告 4 件

- ・夕食後に朝の薬の服薬介助をしてしまいました。主治医へ連絡しその後の対応を行っ
ています。市役所への報告も行いました。
- ・車椅子から一人でソファーに行こうとしての転倒がありました。左手首に痛みと腫れ
があり病院受診し打撲の診断を受けています。市役所への報告を行いました。
- ・額に瘤が出来ていたことがありました。
- ・車椅子からの転落がありました。フットレスの間にお尻が入って身動きできずにいる
状態で発見しています。怪我などはありませんでした。

11 月

ヒヤリハット 1 件

- ・夕の薬が 2 日分一緒にケースに入っていました。服用前に気が付き服用の間違いは
ありませんでした。

事故報告 2 件

- ・耳掃除による出血がありました。直ぐに止血されています。
- ・車椅子から立ち上がりバランスを崩しての転倒がありました。怪我などありませ
ん。

6. 今後の予定

12 月 24 日 クリスマス会

7. 職員の動向

9 月は非常勤介護職員と常勤介護職員が各 1 名、10 月は常勤介護職員 1 名、11 月は常
勤介護職員と調理員が各 1 名採用となっています。

8. 研修等

- ・インフルエンザとノロウイルスの感染症について施設内で勉強会を行いました。
- ・外部研修に 5 名参加しました。
- ・ユニットリーダー研修に 1 名参加しました。

9. その他報告事項

- ・H30 年度地域密着型事業の公募があり医療法人で応募をしました。1 次審査を通過し
2 次審査のプレゼンを行ってきました。結果は 12 月中旬に出る予定です。

審査が通れば現在 GH 港町がある場所の隣に GH を作る予定となっています。

- ・さんばちラーメンさんの付近にあったコンビニの跡地に診療所を開設する予定ですが、現在、横浜町勤務の医師が体調を崩しており理事長が横浜町に行っている状況となっている為、診療所の件については延期となっています。診療所が出来ることで、入居者の急な受診などに関しても浅虫まで行かずに近場で済むようになります。
- ・ささえの意見箱に先生の回診が週に 1 回あるが 3 ヶ月に 1 回でもご家族を交えて回診を出来ないかというご意見がありましたが、特養は治療の場ではなく生活の場という考えや先生もささえだけでなく他の事業所など数件の回診、往診にも行かなくてはいけない為、決まった時間に来ることが困難であるが、診療所が開設されればある程度回診の時間も決まってくるので、先生の話を知りたい場合はそういった時間も作れるようになるのではないかと考えています。

10. その他

施設長 「皆さんから何かありませんか？包括さんから何かありませんか？」

包括 「港町さんの報告でもあったように先日この市民館でかだるカフェを開催しました。沢山の方に来ていただき楽しんでもらえたのではないかと思います。1 月、3 月にも開催する予定です。今回は障害者施設で作っているクッション展示やカシスを使った商品の販売なども行い好評でした。これからもやっていくので是非ささえさんにも来て欲しいです。詳しい日程は近くなったらまたお伝えします。」

施設長 「今度は是非参加したいと思います。」

港町ご家族 「診療所が出来るということはどういう事でしょうか？」

施設長 「診療所が出来るということはそこに病院が出来るという事です。港町やささえの方の入居者だけではなく、地域の方も普通に受診が出来る病院が新しく建つと思って下さい。」

港町ご家族 「わかりました。ありがとうございます。」

港町町会長 「プランターではさつま芋は無理です。やっぱり土に植えないと大きくは育ちませんよ。」

介護支援専門員 「是非来年は指導に来ていただきたいと思います。宜しく願います。」

施設長 「今回のような合同の運営推進会議は年 6 回の内半分の 3 回は出来るということになっているので、もう一回位は合同でやりたいなと思っています。」

相馬町町会長 「映像などを使う機会があればいつでも言ってくれば準備が出来るので、事前にお伝えください。」

施設長 「次回は 1 月に開催予定となりますのでよろしくお願いします。本日はありがとうございました。」

平成 30 年 第 5 回 特別養護老人ホームささえ・グループホーム港町合同

運営推進会議報告書

日時 平成 31 年 1 月 23 (水) 14 : 00 ~ 14 : 30

場所 相馬町市民館

参加者

地域包括支援センターみちのく 1 名

西門町町会長

相馬町町会長

特別養護老人ホームささえ 入居者ご家族 2 名

施設長

生活相談員

介護支援専門員

機能訓練指導員兼看護師

栄養士

さくらユニットリーダー

グループホーム港町 入居者ご家族 1 名

管理者

(報告内容)

1. 行事の報告 (ささえ便り参照)

12 月 24 日に『ささえ』で初めてのクリスマス会を行いました。マリア様に扮した入居者によるクリスマスツリーの点灯式から始まりました。入居者様には手作りお弁当を、家族には仕出屋の弁当を提供しました。介護職員の余興やサンタクロースからのプレゼント等、賑やかな時間となりました。

12 月 31 日の夕食には手作りのおせち料理を提供しています。

1 月に新年会を行いました。獅子舞に頭を噛んでもらい健康祈願や、手作りのおおぬさで厄払い祈願をしました。祈願後は福笑いをして過ごしています。とても喜ばれ皆さん良い表情でした。

インフルエンザが全国的に流行しています。

2. 入居者様の状況

1 月 23 日現在、28 名。平均介護度は 4.3、平均年齢は 84.3 歳です。

3. 待機者数

1 月 23 日現在 33 名。

4. ヒヤリハット、事故報告書

12月にはヒヤリハット0件。事故報告は3件。青魚が禁食の入居者に青魚を提供してしまいました。準備の段階では代替の魚を用意していましたが、焼きの段階で代替を焼かず青魚を提供してしまいました。配膳した介護職員も気が付きませんでした。アレルギーはないため体に異常がでることはありませんでしたが、十分な確認が調理員も介護職員も必要なことでした。車椅子を誘導中のケガがありました。テーブルと車椅子に腕が挟まりました。職員の確認不足による事故です。十分確認しながら誘導する必要があります。車椅子からの転落がありました。居室内で水分補給などにも使用しているサイドテーブルがあります。入居者様が引き寄せようとした際に前方に進んでしまい椅子から転落してしまいました。サイドテーブルにはブレーキ機能がないため、その後、車輪止めを購入し対応しました。

1月はヒヤリハット1件。液体の下剤を配薬ケースに入れ忘れたことがありました。介護職員が気付いたので直ぐ対応し、服用を忘れることはありませんでした。事故報告は1件。ソファからの転落がありました。いつもより活発な状況があったのですが、転落に繋がるという認識が不足していたために起こってしまいました。状況の把握に努めること、また、死角が少なくなるようホールの模様替えを行っています。

事故に繋がらないように「危ない」と思った時点での対策が重要です。

5. 今後の予定

2月は節分、3月はひな祭り会があります。ユニットで行います。

6. 職員の動向

12月は常勤介護職員1名、非常勤介護職員1名、常勤看護職員1名、夜間業務員1名名の退職がありました。1月は常勤調理員1名、非常勤介護職員1名、夜間業務員1名が採用になっています。

7. その他

- ・内部研修について 12月はプライバシーの保護と福祉現場における倫理及び法令遵守、ユニットリーダー研修に参加した職員の報告会。1月は介護現場におけるリスクマネジメントでした。

- ・インフルエンザに職員1名、職員の同居中の家族が1名罹患しました。同居中の家族が罹患した場合は予防のためにタミフルを飲んでもらっています。入居者様のインフルエンザ発症はありませんが、今後面会の制限が必要になってくる可能性もあります。

施設長「グループホームの公募に応募しましたが、選ばれませんでした。グループホーム港町の隣を予定地にしていました。現在は雪捨て場になっています。ささえの近くにある閉店したコンビニをクリニックにするという話を以前しました。系列病院の医師の体調不良があり延期となっていましたが、4月にオープン予定となりました。

浅虫にある GH まりあではラブドールという種類の雌猫を飼っています。名前は『マリン』です。GH 港町でも同種の雄猫『レオ』を飼いました。ラブドールという猫は 2～3 年かけて大人になり 8～10 kg になるそうです。マリンとレオの赤ちゃんを産ませたいと考えています。

12 月中旬に全体で忘年会を行いました。職員は全体で 130 名程になり、理事長は顔と名前が一致しなくなってきました。ある会社の社長から、誕生月の職員を集めて飲み会を開いていると聞き、理事長もそうしたいと言っていました。がまだ実現していません。

皆さんから何か小さなことでも意見などないですか？」

施設長「ささえに 2 月 13 日に実地指導が入ります。提出資料に水害の避難方法があります。3 階以上の建物にどうやって避難すればいいのか実地指導に来た際に聞いてみたいと思っています。

これで 2 回目の合同の会議となりました。次回 3 月も合同で行う予定です。皆さんもインフルエンザに気を付けて下さい。本日はありがとうございました。」

平成30年度 第6回 グループホーム港町・特別養護老人ホームささえ合同

運営推進会議報告書

日時 平成31年3月27日(水) 14:00～15:00

場所 相馬町地域市民館

参加者

地域包括支援センターみちのく

港町町会長

相馬町町会長

西門町町会長

特別養護老人ホームささえ

入居者ご家族

施設長

生活相談員

介護支援専門員

栄養士

グループホーム港町

入居者ご家族

管理者

(報告内容)

1. 行事の報告(ささえ便りより)

2月3日(日)節分を行いました。スタッフが鬼に扮し登場しましたが、見た目があまり怖くない鬼だったように見えたのか、あまり驚いた様子もなく笑顔で迎えられていました。鬼の登場の後には、鬼の的にめがけて巨大落花生をぶつける的当てゲームを行いました。普段身体を動かしたまらない方もこの日は楽しそうに何度も「鬼は外～」の掛け声と共に思いっきり投げていました。来年はもう少しリアルな鬼に挑戦したいと思っています。

跳介が久しぶりにささえに来ました。とても大きく大人になってお利口さんになっていました。跳介のことを待っている入居者様もいて大変喜ばれていました。

3月20日(水)夜間火災発生の想定避難訓練を行いました。前回に比べ10分近くの時間の短縮ができました。それぞれの役割を意識し、前回より大きな声で訓練に取り組んでいました。避難訓練後は、消防への通報訓練と消火訓練も行いました。水害の訓練も今後実施したいと思っています。

2. 入居者さんの状況

女性21名、男性5名 計26名（3／27現在）

平均介護度 4.2

平均年齢 84.5歳

3. 待機者数

現在30名

4. 事故報告、ヒヤリハット

2月	ヒヤリハット	1件	・車いすからの転落危険
	事故報告	5件	・胃瘻チューブ周囲の皮膚異常 ・耳に水疱が破れた形跡 ・転倒 ・足の爪の異常 ・服薬ミス

3月	ヒヤリハット	3件	・転倒の危険
		2件	・転倒 ・感染症

5. 避難訓練について

別紙参照

6. 今後の予定

4月 観桜会

5月 藤狩り

7. 職員の動向

3月 常勤介護職員1名、常勤調理員1名、夜間業務員1名退職。
夜間業務員2名採用。

4月 常務介護職員1名、非常勤調理員1名、常勤看護職員2名採用。

8. その他

施設長「港町の元コンビニ跡地にクリニックを5月連休明けにオープンする予定です。名前は『石木クリニック』です。4月3日の消防検査終了後、物品を運べるようになっていきます。そして、グループホーム港町の隣に新しいグループホームを作る予定でしたが、無くなりましたので、サ高住を作ろうか話し合いをしているところです。今後は、港町に系列の『石木クリニック』が完成すると、緊急時や今まで浅虫まで行っていた健康診断などが『石木クリニック』でできるようになります。

ささえではインフルエンザが発生し、市と保健所へ報告し、手洗いや消毒などの指導を受けました。今後に役立てていきたいと思います。」

包括「青海荘でもインフルエンザが発生し、2カ月近く面会制限を行っていました。熱などの症状がなくても感染している職員もいました。予防接種を受けていても安心できないので気を付けていきたいです。」